

活力と魅力に満ちた輝くまち

第五次福山市総合計画／第1期基本計画

実施計画

2017年度（平成29年度）

福山市

目 次

I 実施計画の概要

1 実施計画の位置付け	2
2 計画期間	2
3 対象事業	3
4 計画の構成	3
5 施策体系図	4

II 実施計画

1 中心市街地が活性化し、魅力あふれるまち

第1項 中心市街地の再生	8
第2項 住んでみたい・住み続けたいまちづくり	9
第3項 戦略的な観光振興	11

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

第1項 安心して子どもを産み育てられる環境づくり	14
第2項 子どもの健やかな成長に向けた支援	15
第3項 健やかで安心な暮らしの確保	16
第4項 地域でつながりあい 支えあうまちづくり	18
第5項 高齢者が健やかに、いきいきと 安心して暮らせるまちづくり	19
第6項 障がいのある人がいきいきと暮らせるまちづくり	20
第7項 地域医療の充実	21
第8項 高度医療・三次救急医療体制等の確保	22
第9項 暮らしを支えるセーフティネットが 確保されたまちづくり	23

3 活力ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

第1項 地域を支える産業の活力創造	26
第2項 誰もが働きやすい雇用環境の実現	28
第3項 商業・サービス業の活性化	30
第4項 農林水産業の活性化	31

第5項	社会経済活動を支える交流・物流	
	ネットワーク機能の充実	32
第6項	災害に強いまちづくり	33
第7項	地域の安全の確保	34
第8項	環境と調和したまちづくり	35
第9項	暮らしを支える地域交通の確保	36
第10項	安全・快適な上下水道施設の整備	37

4 世界や地域で活躍し、未来を創造する“ひと”を育むまち

第1項	次代の担い手を育む教育の充実	40
第2項	世界・地域で活躍できる人材の育成	42
第3項	生涯学習の推進	43
第4項	人権文化が根付いたまちづくり	44
第5項	地域コミュニティと市民活動の充実	45

5 歴史・文化が薫り、スポーツに親しめるまち

第1項	歴史と文化が大切にされるまちづくり	48
第2項	スポーツの振興	50

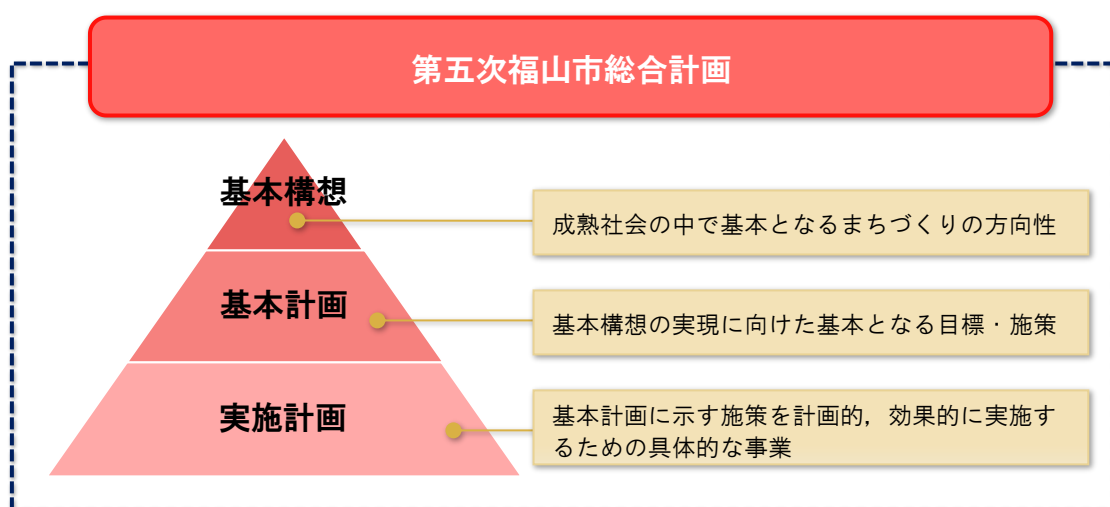
I 実施計画の概要

1 実施計画の位置付け

第五次福山市総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成しています。

基本構想は、成熟社会の中で基本となるまちづくりの方向性であり、期間を定めません。総合計画の最も上位に位置し、福山市のまちづくりのミッション（使命）とビジョン（将来像）を明らかにするものです。

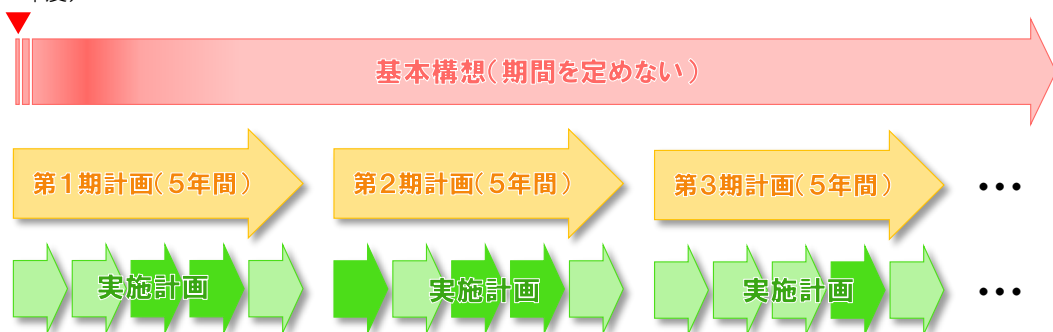
基本計画は、計画期間を原則5年間とし、基本構想の実現に向け、基本となる目標・施策を位置付けたものです。実施計画は、基本計画に示す施策を計画的、効果的に実施するため、具体的な事業を掲げたものです。



2 計画期間

実施計画の計画期間は1年間とし、毎年度、内容の見直しを行います。

平成29年度
(2017年度)



3 対象事業

実施計画の対象事業は、本市が実施主体となる新規又は拡充する事業、継続事業のうち主要な事業とし、基本計画に掲げる施策別にその施策を代表する事業を中心に計上しています。

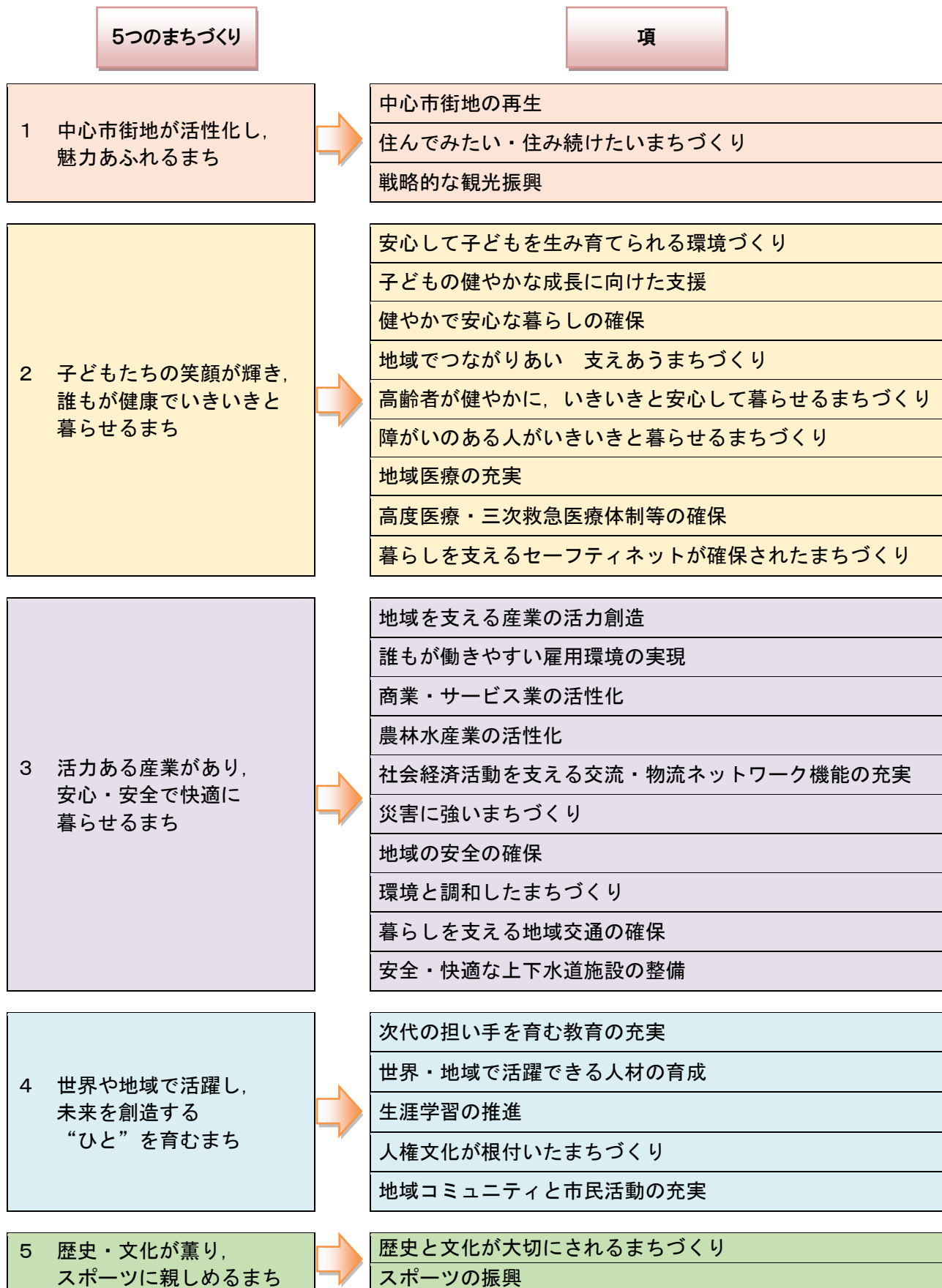
4 計画の構成

対象事業を第1期基本計画に示した「5つのまちづくり」ごとに体系別に分類し、各項の施策ごとに事業名、事業の概要・目的及び事業費などを掲載しています。

5つのまちづくり

- 1 中心市街地が活性化し、魅力あふれるまち
- 2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち
- 3 活力ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち
- 4 世界や地域で活躍し、未来を創造する“ひと”を育むまち
- 5 歴史・文化が薫り、スポーツに親しめるまち

5 施策体系図



II 実施計画

1 中心市街地が活性化し、魅力あふれるまち 施策体系

項	目標達成のための取組
中心市街地の再生	<ul style="list-style-type: none"> ◇福山駅前の再生 ◇特色ある商業・サービス業、商業空間の創出
住んでみたい・住み続けたいまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◇移住・定住の促進 ◇都市ブランド力の強化 ◇ばらが咲き誇るまちづくりの推進 ◇都市機能の連携・強化 ◇快適な住環境の整備 ◇福山らしい景観の形成
戦略的な観光振興	<ul style="list-style-type: none"> ◇観光客誘致の促進 ◇受入環境の充実

1 中心市街地が活性化し、魅力あふれるまち

項

1 中心市街地の再生

子どもから高齢者まで多くの人が福山駅前に集い、買い物や散歩など自由な時間を楽しむまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	流動客数	平日869人 休日717人 (2014年)	平日950人 休日800人 (2021年)

■ 施策・事業

111 福山駅前の再生

112 特色ある商業・サービス業、商業空間の創出

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
11101 (仮称)福山駅前再生ビジョン 策定業務	備後圏域の玄関口である福山駅前の再生を実現し、少子高齢社会における地方都市のモデルとなるようなまちづくりを進めるため、「住む、観る、憩う、学ぶ、働く、集う、そして発信する」といった様々な都市機能が集積した福山駅前の将来像を共有するビジョンを策定する。	29,466	福山駅前再生推進室

1 中心市街地が活性化し、魅力あふれるまち

項 2 住んでみたい・住み続けたいまちづくり

市民が誇りや愛着を持ち、いつまでも住み続けたいと思えるまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	住みやすさの満足度	70.9%	80.0%
指標2	U・Iターン就職決定者数	15人	100人 (2017年度～ 2021年度)

■ 施策・事業

121 移住・定住の促進

122 都市ブランド力の強化

123 ばらが咲き誇るまちづくりの推進

124 都市機能の連携・強化

125 快適な住環境の整備

126 福山らしい景観の形成

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
12101	定住対策事業、連携中枢都市圏推進事業 (備後圏域定住促進事業)	首都圏で開催される移住・定住フェアへ参加するとともに、備後圏域内を巡り先輩移住者等と交流する移住体験ツアーを実施する。また、地域おこし協力隊員と連携し、様々な地域の魅力を発信する。	1,637	企画政策課 まちづくり総務課
12102	連携中枢都市圏推進事業 (備後圏域プロモーション事業)	備後圏域ウェブサイトを活用し、備後圏域の暮らし等を発信することでU・Iターン等を促進する。	800	企画政策課
12201	都市ブランド戦略推進事業 (都市ブランド戦略推進事業)	「福山市都市ブランド戦略」に基づき、地域資源の発掘・磨き上げや福山ブランドの発信などにより、創造性あふれるまちづくりに取り組む。	18,458	情報発信課
12202	都市ブランド戦略推進事業 (福山ブランド認定品支援事業)	福山ブランドの認定事業者による販路拡大のための展示会出展や認定品改良を支援する。	8,000	産業振興課
12203	福山ブランド認定品等支援事業 (地域資源活用支援事業)	地域資源を活用した地域の特産品や福山ブランドの認定を受けようとする産品等の企画、開発、販路開拓等を支援する。	3,000	産業振興課
12204	都市ブランド戦略推進事業 (福山ブランド登録活動支援事業)	クラウドファンドの制度を活用し、福山ブランド登録団体のPRと活動費の支援を行う。	5,220	情報発信課
12205	都市ブランド戦略推進事業 (ふくやまファンの獲得)	ふくやまファンの獲得に向け、福山オリジナルデザインの電子マネーカードを作成し、ファンクラブの会員証として発行する。	3,000	企画政策課
12206	連携中枢都市圏推進事業 (備後圏域PR事業～「まるごとっぽん」出展～)	首都圏における情報発信拠点「まるごとっぽん」内の「おすすめふるさと」へ出展することにより、首都圏に情報発信拠点をづくり、備後圏域の知名度を高め、各種連携事業の訴求力向上につなげる。	5,870	企画政策課

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
12207	情報発信戦略推進 (情報発信戦略会議)	外部の有識者による情報発信戦略会議において、これまでの情報発信を様々な角度から検証し、本市にとって最適な情報発信のあり方を議論する。	10,564	情報発信課
12208	情報発信戦略推進 (情報発信支援業務委託)	情報発信に関する専門家の支援を受け、本市が実施する情報発信の企画立案への支援やメディア活用のアドバイス、職員のスキル向上のための研修会等を行う。	18,000	情報発信課
12209	情報発信戦略推進 (情報発信ツール関連)	全国に誇れる地域資源を総合情報誌や動画(外国語にも対応)で視覚的に発信することで、多くの人に福山の魅力を感じてもらい、福山のファンを増やす取組を展開する。また、市ホームページの「見やすさ」「探しやすさ」「使いやすさ」をより一層向上させることで、情報発信力を強化する。	13,922	情報発信課
12210	情報発信戦略推進 (その他)	地域資源を活用した魅力発信事業をはじめ、大政奉還150周年記念プロジェクトや食のブランド化事業(うずみフェスタ)などを通じて都市ブランド力を増強させるとともに、職員を対象とした広報(情報発信)研修を行うことで、情報発信力の強化に努める。	9,790	情報発信課
12301	ばらのまちづくり環境整備事業	ばら苗配布事業等でばらの維持・管理に努めるとともに、ばらのまちが体感でき、ばらを魅せることができるよう地域資源を磨き、人材を育成する。	16,746	協働のまちづくり課
12302	ローズマインド醸成事業	ローズマインド宣言事業の実施や「ばらの日」の啓発に取り組み、ローズマインドの浸透を図る。	544	協働のまちづくり課
12303	都市ブランド向上事業	ばらのまち福山の知名度と都市ブランドの向上に向け、ばらのまち福山PR大使等によるPR活動や2022年(平成34年)の世界バラ会連合国際大会誘致等に取り組む。	4,851	協働のまちづくり課

1 中心市街地が活性化し、魅力あふれるまち

項

3 戦略的な観光振興

観光資源の価値が高まり、市外から多くの観光客が訪れにぎわうまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	年間総観光客数	726万人 (2015年)	800万人 (2021年)
指標2	1人当たりの観光消費額	4,422円 (2015年)	4,575円 (2021年)

■ 施策・事業

131 観光客誘致の促進

132 受入環境の充実

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
13101	地域資源を活用したインパウンド観光、観光案内看板整備 福寿会館を活用した本市ならではの和文化体験事業の情報発信を強化する。また、多言語による案内看板やWi-Fiの整備など受入環境を充実させ、外国人観光客の誘致と市内周遊の促進をめざす。	9,385	観光課
13102	新しい魅力づくり 瀬戸内国立公園に位置する本市の地域資源の価値を生かし、新しい視点でその魅力を高める。また、いろは丸事件など節目の年にキャンペーンを実施し、観光アプリを連動させた新たな魅力を創出する。	3,070	観光課
13103	広域連携による観光施策の推進 2016年度(平成28年度)に作成した備後圏域のパンフレット・マップや、倉敷市、尾道市と連携し作成した動画、専用ホームページなどを活用し、商品造成につなげるためプロモーションを実施する。	4,000	観光課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち 施策体系

項	目標達成のための取組
安心して子どもを産み育てられる環境づくり	◇「福山ネウボラ」の構築 ◇妊娠期からの一体的な子育て支援の推進
子どもの健やかな成長に向けた支援	◇援助を必要とする子どもや家庭への支援
健やかで安心な暮らしの確保	◇健康寿命の延伸 ◇食育の推進 ◇感染症発生予防・まん延防止 ◇食の安全・安心の確保
地域でつながりあい 支えあうまちづくり	◇地域における「つながりあい」の促進 ◇地域における「支えあい」の促進 ◇地域福祉を支える仕組みづくり
高齢者が健やかに、いきいきと 安心して暮らせるまちづくり	◇地域包括ケアシステムの構築 ◇介護保険サービスの充実
障がいのある人がいきいきと 暮らせるまちづくり	◇健康づくりの推進と保育・療育の充実 ◇安心して生活できる体制整備
地域医療の充実	◇小児救急医療体制等の充実 ◇医療に係る人材の確保
高度医療・三次救急医療体制等 の確保	◇高度専門医療の強化 ◇救急医療への対応
暮らしを支えるセーフティネットが 確保されたまちづくり	◇保険制度等の健全な運営 ◇生活保護世帯等の自立支援

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項 1 安心して子どもを生み育てられる環境づくり

若い世代の希望の子育てを実現するまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	「この地域で子育てをしたいと思う親」の割合	88.8%	93.0%
指標2	放課後児童クラブ6年生までの学年拡大実施クラブ数	0所	全所 (2019年度)
指標3	保育所入所待機児童数	0人	0人

■ 施策・事業

211 「福山ネウボラ」の構築

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
21101 ネウボラ運営	妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない支援を行うため、市内12カ所に子育て世代包括支援センター(福山ネウボラ相談窓口(愛称:あのね))を開設し、安心して子どもを生み育てられる環境を整備する。	85,062	ネウボラ推進課
21102 ネウボラ推進システム調査	福山ネウボラを推進していくため、子育てに関する総合相談システムを構築する。	5,282	ネウボラ推進課

212 妊娠期からの一体的な子育て支援の推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
21201 妊娠・出産包括支援事業	妊娠・出産・子育てに関する切れ目のない支援を強化するとともに、子育てに関する不安や負担を軽減し、安心して子育てができる環境を整備する。 (産前・産後サポート事業、産後ケア事業、産後ヘルパー派遣事業)	2,766	健康推進課
21202 地域子育て支援拠点事業	ふくやま子育て応援センターと地域の子育て支援拠点保育所が連携し、家庭で子どもを保育している保護者とその子どもを対象に、遊びの場の提供、育児相談・援助、子育て情報の提供、子育て講座を実施し支援する。	113,186	保育課
21203 障がい児療育支援事業	在宅障がい児等の地域での生活を支援するため、障がい児やその保護者への療育や相談を実施し、障がい児通所支援事業所等へ指導を行う。	11,797	障がい福祉課
21204 勤労者育児支援事業	子育てを応援してほしい人(依頼会員)と子育てを応援したい人(協力会員)が会員となり、地域で子育てを助け合う活動を実施する。	8,509	保育課
21205 就労支援事業	子育て世代の「働きたい」を応援するため、「福山ネウボラ」相談窓口において、わーくわくママサポートコーナーの相談員(県事業)が就労に関する相談支援を行う。	272	健康推進課
21206 健康相談等事業	健やかな出産・育児を支援するために母子保健事業を実施する。 (8・9か月児健康相談プレゼント事業、乳幼児に関する相談等事業、母子健康手帳交付等)	19,303	健康推進課
21207 不妊治療対策 (一般不妊治療費助成事業)	不妊治療を行う夫婦の経済的負担を軽減するため、一般不妊治療(タイミング療法、人工授精、薬物療法等)に要した費用の一部を助成する。	7,030	健康推進課
21208 放課後児童クラブ整備	保護者の就労支援や小学生の健全育成のため、「福山市放課後児童クラブ整備方針」に基づき、小学6年生までの利用学年の拡大を実施する。	82,660	ネウボラ推進課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項

2 子どもの健やかな成長に向けた支援

子どもが生まれ育った環境にかかわらず、夢や希望を持ち健やかに成長できるまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	児童虐待による死亡事案	0件	0件
指標2	子どもの居場所・学習支援の参加人数	延べ4,555人	延べ5,000人

■ 施策・事業

221 援助を必要とする子どもや家庭への支援

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
22101	こども発達支援センター運営 発達に課題がある就学前児童とその保護者に対し、相談や診察、訓練などの医療的支援を行う。(備後圏域6市2町の共同運営)	97,887	こども発達支援センター
22102	ことばの相談室 ことばやコミュニケーションに不安のある子ども及び保護者に対して、相談や指導を行い、子どもの健やかな成長を支援する。 子育て支援や発達障がい児支援に携わる者の研修を実施し、人材育成を行うとともに、課題のある子どもの保護者を対象とした研修を実施する。	70	保育課
22103	大学間連携推進事業 (備後圏域発達支援研究会) 圏域内の大学が連携し、発達障がい・特別支援教育に係るシンクタンク機能を果たすとともに、発達障がいに関する課題解決や政策提言を行う。圏域内の市町教育委員会との連携による、教職員への講演会、研究会を開催する。	1,114	市立大学総務課
22104	病児・病後児保育事業 病気の状態にある児童(回復期を含む)を、集団保育等が困難な期間、医療機関に付設された保育室で一時的に預かる。市内4施設で実施する。	35,773	児童部庶務課
22105	子どもの生活に関する実態調査 県と連携し、子どもがいる世帯の生活の実態をより広く把握し、子どもの貧困対策について、効果的な支援を含め、より実効性のある施策につなげる。	3,200	ネウボラ推進課
22106	ひとり親家庭子どもの生活・学習支援事業 ひとり親家庭の中学生に対し、高校受験に向けた学習支援や進路相談・生活指導を行うことにより、希望進路の実現につなげる。	5,000	ネウボラ推進課
22107	子ども健全育成支援事業 生活困窮家庭の子どもを支援するため、家庭・教育支援員が、課題のある個々の家庭への「個別支援」を実施するとともに、集団の中での社会性を培うため、「子どもの居場所」を開設し、学習や相談支援を実施する。 (2017年度(平成29年度):子どもの居場所を1か所から2か所へ増設。)	11,300	生活福祉課
22108	児童虐待防止推進事業 児童虐待に関する相談窓口としての支援体制を強化するとともに、児童虐待防止等ネットワーク関係機関・団体との連携を充実する。また、オレンジリボンキャンペーンを中心とした市民啓発の推進により、児童虐待の未然防止、早期発見、早期対応に努める。	1,448	ネウボラ推進課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項 3 健やかで安心な暮らしの確保

健康寿命が長く、いきいきと暮らすことができるまち

■ 数値目標

指標		基準値 2015年度	目標値 2021年度
指標1	平均寿命と健康寿命の差	男性 1.32年 (平均寿命 80.67年 健康寿命 79.35年) 女性 3.06年 (平均寿命 87.50年 健康寿命 84.44年 (2015年))	縮減 (2021年)
指標2	麻疹風しん予防接種率	1期(1歳) 96.7% 2期(就学前1年 間) 95.8%	95.0%以上の接種 率維持

■ 施策・事業

231 健康寿命の延伸

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
23101	糖尿病性腎症重症化予防事業 福山市国民健康保険加入者の特定健康診査の結果やレセプトデータを活用し、糖尿病や糖尿病性腎症の患者のうち、重症化するリスクの高い人に対して、かかりつけ医と連携して保健指導を行う。	7,755	成人健診課 国保年金課
23102	慢性腎臓病予防対策事業 慢性腎臓病(CKD)に起因する人工透析の導入や心血管系疾患の減少を図るため、福山市国民健康保険加入者であって特定健康診査の結果が一定の基準値を超える人に対し、かかりつけ医への受診を勧めるとともに、必要に応じて、かかりつけ医が専門医を紹介するなどの診療連携を行う。	860	成人健診課 国保年金課
23103	運動普及推進員養成事業 (運動普及推進員養成講座) 生活習慣病予防等の健康づくりのために、地域で活動する運動を通じたボランティアを養成する。	534	健康推進課
23104	食生活改善推進事業 (食生活改善推進員養成講座) 生活習慣病予防や食育推進等のために、地域で活動する食を通じたボランティアを養成する。	901	健康推進課
23105	健康づくり啓発事業 正しい運動・食事習慣や禁煙等を推進するため、9月の「健康増進普及月間」等に併せて、健康教育を実施する。	1,631	健康推進課
23106	運動普及推進事業 (運動普及推進員による地域活動) 運動普及推進員が中心となって作成した各学区の史跡や名所を取り入れたウォーキングマップを活用して、身近な場所を楽しみながら歩く習慣を身につけることで、生活習慣病を予防し、健康づくりを推進する。	-	健康推進課
23107	ホームページでの「健康・食育」の啓発事業 健康と食育の啓発のため、各公民館・団体・関係課で開催されているウォーキング大会や適正体重の維持、朝食を食べよう、地産地消運動、「食育の日」等の情報をホームページで紹介する。	-	保健部総務課 健康推進課
23108	成人保健健康手帳交付事業 健康の自己管理を行うきっかけとするため、40歳以上(女性は20歳以上)の市民に対し、健康診査や受診内容を記録できる健康手帳を交付する。	80	健康推進課
23109	ホームページでの「健康づくり」啓発事業 ホームページへ健康手帳等の情報を掲載するとともに、関係機関のホームページへリンクさせることで、充実した健康情報を発信する。	-	健康推進課
23110	「健康増進計画・食育推進計画」及び「(仮称)自殺対策推進計画」の策定 「市民自らが健康づくりに取り組み、だれもが健やかでいきいきと暮らせるまち」をめざすため、2018年度(平成30年度)から5年間を計画期間とする新たな健康増進計画及び食育推進計画を策定する。また、自殺対策の推進に取り組むため、(仮称)自殺対策推進計画を健康増進計画と一体的に策定する。	6,578	保健部総務課

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
23111	ヘルスケアポイント制度の導入	「ひろしまヘルスケアポイント制度」の周知啓発を行う。また、健康無関心層の行動変容を促すため、「健康の見える化」をテーマとした本市独自のポイント制度を検討する。		-健康推進課
23112	成人保健健康教育事業	福山すこやかセンターへ体重計と血圧計を設置し、市民自らが自分の健康に気づく機会を増やすとともに、測定結果を記録・管理する方法を知り、その後の健康管理について考える機会とする。		-健康推進課
23113	地域支援事業 (高齢者に対する健康相談・健康教育・シニア食生活改善教室・運動教室等)	健康寿命の延伸や介護予防のために、保健師・栄養士・歯科衛生士等による健康相談、健康教育・教室を実施する。		-健康推進課

232 食育の推進

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
23201	成人保健健康づくり推進事業 (食育講演会事業)	「食育」と「地産地消」を啓発するための講演会を開催する。	288	健康推進課 地産地消推進課
23202	成人保健健康教育事業 (ヘルシーメニューコンテスト・食育川柳事業)	栄養バランスの啓発、地元農林水産物の使用促進を目的に、ヘルシーメニューコンテストを開催する。また、食育について考えるきっかけとするため、食育川柳の募集を行う。	114	健康推進課
23203	大学とのコラボ事業	若年層(大学生)に対し、栄養バランス、朝食、減塩、適正体重等を啓発するため、「ひとり暮らしの料理教室」や「生活習慣病予防教室」等を実施する。		-健康推進課
23204	飲酒喫煙防止教育事業	依頼のあった市内の小・中学校へ講師を派遣し、喫煙・飲酒等防止教育を実施する。		-健康推進課
23205	自殺対策事業、その他保健活動事業 (精神保健事業、自殺対策事業)	精神障がいへの理解を深めるための講演会の開催や本人・家族に対する精神科医師等による相談対応を行うとともに、自殺対策に関しては、相談支援者(ゲートキーパー)を養成する。	1,580	健康推進課

233 感染症発生予防・まん延防止

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
23301	麻しん風しん予防接種	感染症の発生や重症化の予防、まん延の防止のため予防接種を実施する。特に、感染力が強い麻しんについて、1期(1歳)・2期(就学前1年間)における麻しん風しん予防接種の接種率95%以上を維持するため、周知啓発を行う。	80,750	保健予防課

234 食の安全・安心の確保

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
23401	食品衛生指導事業	食品による健康被害を未然に防止するため、食品の製造・加工・調理段階における監視指導や流通・販売段階における食品の検査に取り組む。	20,102	生活衛生課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項 4 地域でつながりあい 支えあうまちづくり

住み慣れた地域で自分らしく誇りを持って暮らせるまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	認知症カフェ開設数	13か所 (2016年度)	36か所
指標2	避難支援プラン作成学区数	43学区	50学区

■ 施策・事業

241 地域における「つながりあい」の促進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
24101 初期集中支援推進事業	認知症専門医の指導で複数の専門職が自宅を訪問して支援する「認知症初期集中支援チーム」5チームを設置し、初期の段階から対応できる体制づくりなどを行う。	33,350	高齢者支援課
24102 地域支援推進事業	認知症の人と家族・医療・介護をつなぐコーディネーターの役割を担う「認知症地域支援推進員」5人を地域包括支援センターへ配置し、活動の周知啓発を進めるとともに、地域の認知症に対する理解を深め、気軽に相談できる体制づくりに取り組む。	23,299	高齢者支援課
24103 認知症予防事業	地域や小・中学校、職域などで認知症サポーター養成講座を実施することにより、認知症に関する知識の普及や認知症の人と家族を地域で支援する体制づくりを進める。また、「早わかり 認知症あんしん ガイドブック」を活用して市民や関係機関に周知することにより、認知症の早期発見・早期診断につなげる。	1,533	高齢者支援課 健康推進課
24104 避難行動要支援者事業	避難行動要支援者の情報を地域へ提供し、互助を推進する。また、消防組合など関係機関と情報を共有し、防災活動や救難活動に活用していく。	150	福祉総務課

242 地域における「支えあい」の促進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
24201 認知症相談支援事業費補助事業	認知症の人と家族や地域の認知症に関心がある人などが、気軽に集まって語り合い、情報交換や活動を行う集いの場として「認知症カフェ」の開設支援を行う。	2,200	高齢者支援課

243 地域福祉を支える仕組みづくり

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
24301 高齢者徘徊SOSネットワーク事業	社会福祉協議会と連携して、認知症等での徘徊などにより行方不明になった場合、行方不明者の情報をメール等により配信し、協力団体等のネットワークを通じて早期発見・安全確保につなげる。	-	高齢者支援課
24302 徘徊高齢者声かけ訓練	地域包括支援センターと連携して、徘徊する高齢者に対する声かけ訓練を実施する。	-	高齢者支援課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項 5 高齢者が健やかに、いきいきと安心して暮らせるまちづくり

医療・介護・健康づくりなどの生活に必要なサービスが一体的に受けられる仕組みが構築されたまち

■ 数値目標

指標		基準値 2015年度	目標値 2021年度
指標1	いきいき百歳体操実施か所数	14か所	195か所
指標2	在宅生活を支える24時間対応の医療・介護連携サービスがある日常生活圏域数	全11圏域中 5圏域	全11圏域中 11圏域

■ 施策・事業

251 地域包括ケアシステムの構築

252 介護保険サービスの充実

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
25101	【再掲】初期集中支援推進事業 認知症専門医の指導で複数の専門職が自宅を訪問して支援する「認知症初期集中支援チーム」5チームを設置し、初期の段階から対応できる体制づくりなどを行う。	33,350	高齢者支援課
25102	【再掲】地域支援推進事業 認知症の人と家族・医療・介護をつなぐコーディネーターの役割を担う「認知症地域支援推進員」5人を地域包括支援センターへ配置し、活動の周知啓発を進めるとともに、地域の認知症に対する理解を深め、気軽に相談できる体制づくりに取り組む。	23,299	高齢者支援課
25103	【再掲】認知症相談支援事業費補助事業 認知症の人と家族や地域の認知症に関心がある人などが、気軽に集まって語り合い、情報交換や活動を行う集いの場として「認知症カフェ」の開設支援を行う。	2,200	高齢者支援課
25104	【再掲】認知症予防事業 地域や小・中学校、職域などで認知症サポーター養成講座を実施することにより、認知症に関する知識の普及や認知症の人と家族を地域で支援する体制づくりを進める。また、「早わかり 認知症あんしん ガイドブック」を活用して市民や関係機関に周知することにより、認知症の早期発見・早期診断につなげる。	1,533	高齢者支援課 健康推進課
25105	「高齢者保健福祉計画」及び「介護保険事業計画」の策定 2018年度(平成30年度)からの3年間における地域包括ケアシステムの構築、介護保険の円滑な実施等に関する計画を定める。	-	高齢者支援課 介護保険課
25106	在宅医療・介護連携推進事業 医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で可能な限り自立した生活を続けることができるようにするため、在宅医療と介護サービスが切れ目なく一体的に提供されるよう、医療機関と介護事業所等の関係者間の連携の強化に向けた体制づくりを行う。	9,403	高齢者支援課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項 6 障がいのある人がいきいきと暮らせるまちづくり

障がいのある人が地域社会で自立し、安心して暮らせるやさしさと信頼に満ちたまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	福祉施設の入所者の地域生活への移行人数	19人 (2011年度～ 2015年度)	50人 (2017年度～ 2021年度)

■ 施策・事業

261 健康づくりの推進と保育・療育の充実

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
26101	【再掲】障がい児療育支援事業 在宅障がい児等の地域での生活を支援するため、障がい児やその保護者への療育や相談を実施し、障がい児通所支援事業所等へ指導を行う。	11,797	障がい福祉課

262 安心して生活できる体制整備

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
26201	「第5期福山市障がい福祉計画」の策定 障がい福祉サービス等の提供体制について定めた「第4期福山市障がい福祉計画」の計画期間が2017年度(平成29年度)に終了するため、現計画の見直しを行い、障がい児通所支援等の提供体制について定める「福山市障がい児福祉計画」と一体の計画として、「第5期福山市障がい福祉計画」(2018年度(平成30年度)～2020年度(平成32年度))を策定する。	5,032	障がい福祉課
26202	障がい福祉施設設備整備 消防法令の改正により、スプリンクラー設備の設置基準が見直されたことに伴い、避難が困難な障がい者等が主に入所する施設について、スプリンクラーの整備を推進する。	21,174	障がい福祉課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項 7 地域医療の充実

安心・安全な医療提供体制が確保され、市民が安心して生活できるまち

■ 数値目標

指標		基準値 2015年度	目標値 2021年度
指標1	小児二次救急医療の受入先確保	一年を通して毎日 (365日)	一年を通して毎日 (365日)
指標2	市内看護専門学校卒業生の市内定着率	68.9%	74.5%

■ 施策・事業

271 小児救急医療体制等の充実

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
27101 救急医療体制確保事業	持続可能な小児救急医療体制を構築するため、広島県とともに岡山大学に「寄付講座」を開設し、寄付講座の小児科医の協力により休日夜間における小児二次救急患者の受入先の確保を行うとともに、小児救急医療に対する理解を深めるための市民公開講座等を実施する。	10,308	保健部総務課

272 医療に係る人材の確保

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
27201 看護職員確保対策事業	看護学生の市内定着の動機付けと将来の離職防止に向け、市内の看護学生を対象として、本市の子育て・就労支援策を紹介するセミナーを実施する。また、看護職員の養成を促進するため、看護職員等の養成施設に対し運営費の補助を行う。	24,406	保健部総務課
27202 看護職員確保啓発事業	高校生に対し看護職の魅力伝えるための啓発冊子を作製し、備後圏域の全高等学校に配布を行う。	3,000	保健部総務課
27203 看護職員確保対策事業 (再就職支援セミナー)	看護師資格を有する備後圏域在住の離職者等を対象に再就職支援セミナーを実施し、離職者の多くが抱える「家事や子育てとの両立」への不安を解消することで再就職の支援を行う。	603	保健部総務課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項 8 高度医療・三次救急医療体制等の確保

広域的な医療拠点として高度医療体制等が確保され、地域住民が安心して生活できるまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	紹介率, 逆紹介率	紹介率 56.8% 逆紹介率 102.7%	紹介率 70% 逆紹介率 120% (2020年度)
指標2	救急車搬入患者数	3,559人	3,710人 (2020年度)

■ 施策・事業

281 高度専門医療の強化

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
28101 高度専門医療	福山・府中二次保健医療圏の中核病院として、高度急性期・急性期機能を担う医療提供体制を維持するため、高度医療機器の整備を行う。	345,600	経営企画課

282 救急医療への対応

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
28201 救命救急センター運営事業	複数科の専門医の円滑な連携により、三次救急医療を担うとともに、ヘリポートの運用や、山陽自動車道に近接した立地条件を生かし、重篤な救急患者の救命率向上に努め、市民の安心・安全に貢献する。	1,145,990	経営企画課

2 子どもたちの笑顔が輝き、誰もが健康でいきいきと暮らせるまち

項 9 暮らしを支えるセーフティネットが確保されたまちづくり

健康的な生活が保障され、自立した生活を送ることができるまち

■ 数値目標

指標		基準値 2015年度	目標値 2021年度
指標1	後発医薬品の使用拡大 (生活保護)	74.0%	80.0%以上
	後発医薬品の使用拡大 (国民健康保険)	62.0%	80.0%以上
指標2	国民健康保険税の現年分収納率	90.6%	92.0%以上

■ 施策・事業

291 保険制度等の健全な運営

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
29101 後発医薬品啓発事業	医療費の適正化を推進し、被保険者の一部負担金の軽減と保険者の財政負担を軽減するため、国保加入全世帯への後発医薬品お願いカード及びリーフレットの配布や、後発医薬品への変更が効果的な被保険者に対し差額通知を送付し、後発医薬品の普及を促進する。	912	国保年金課
29102 電話催告業務	納税案内センターを活用し、滞納額50万円未満の世帯及び資格証明書交付予定の世帯等に対して、支払案内業務のノウハウを習得したオペレーターによる呼びかけを行うことにより、国保税債権の確保を図る。	1,800	国保年金課

292 生活保護世帯等の自立支援

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
29201 生活保護就労支援事業	被保護世帯の自立助長を推進するため、就労相談支援員を配置し、稼働能力を有する被保護者の就労による自立を促進する。	5,876	生活福祉課

3 活力ある産業があり，安心・安全で快適に暮らせるまち 施策体系

項	目標達成のための取組
地域を支える産業の活力創造	<ul style="list-style-type: none"> ◇企業の経営力の強化 ◇新産業の創造，新規事業の創出・育成 ◇ものづくり人材の育成 ◇企業誘致の推進
誰もが働きやすい雇用環境の実現	<ul style="list-style-type: none"> ◇雇用・就業機会の確保 ◇障がいのある人など多様な人材の就業促進 ◇女性の活躍促進
商業・サービス業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ◇特色ある商業・サービス業の活性化 ◇成長産業の育成支援
農林水産業の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ◇農林水産物の販路拡大とブランド化の推進 ◇生産力の強化と担い手の育成 ◇里山・里地・里海の保全と活用
社会経済活動を支える交流・物流ネットワーク機能の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◇交通体系の整備促進 ◇港湾機能の整備促進
災害に強いまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◇地域防災力の強化 ◇災害に強い施設の整備 ◇消防・救急体制の充実
地域の安全の確保	<ul style="list-style-type: none"> ◇防犯活動の推進 ◇交通安全対策の推進 ◇消費者の自立支援
環境と調和したまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◇地球・地域環境の保全 ◇循環型社会の構築 ◇環境学習・環境教育の推進
暮らしを支える地域交通の確保	<ul style="list-style-type: none"> ◇公共交通サービスの充実 ◇自転車の利用促進 ◇生活道路の整備
安全・快適な上下水道施設の整備	<ul style="list-style-type: none"> ◇上下水道の整備

3 活気ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

項

1 地域を支える産業の活力創造

優れたものづくり技術等を生かし、活力ある産業が創造されるまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	粗付加価値額	4,758億円 (2014年)	5,000億円 (2021年)

■ 施策・事業

311 企業の経営力の強化

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
31101 福山ビジネスサポートセンター運営	備後圏域の中小企業者や起業をめざす者に対し、売上向上に特化した伴走型の支援を行い、企業の稼ぐ力の向上と創業を促進する。	65,698	産業振興課
31102 ものづくり福の耳プロジェクト	市内の製造事業者全てを訪問し、企業ニーズを把握する。訪問に当たっては、県や市の産業支援策等の情報提供を行うなどきめ細かな支援につなげる。	-	産業振興課

312 新産業の創造、新規事業の創出・育成

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
31201 新事業創出支援事業(研究開発支援事業)	中小企業者等が産学官で連携して実施する新商品・新技術開発等に係る費用を助成し、技術力や提案力の向上、高付加価値化を促進する。	6,105	産業振興課
31202 新事業創出支援事業(販路開拓支援事業)	中小企業者等が行う展示会出展に係る費用の一部を助成し、販路開拓を促進する。	4,500	産業振興課
31203 新事業創出支援事業(知的財産権取得事業)	中小企業者等が行う知的財産権の取得に係る費用の一部を助成し、ものづくり技術の向上及び競争力と経営基盤の強化を促進する。	600	産業振興課
31204 備後地域資源販路開拓事業(デニムプロジェクト)	備後圏域の知名度の向上やデニム関連事業者の販路拡大、人材確保を図るため、国内で最もデニム関連事業者が集積している地域として広くPRする。	9,416	産業振興課
31205 企業間連携促進事業	独自技術、製品・部品等の企業情報をデータベース化した技術マップを公開するとともに、びんご産業支援コーディネーターの派遣等により、企業間連携を促進し、企業の競争力を強化する。	11,900	産業振興課
31206 オープンガバメント(行政情報の公開)	オープンデータ化した市の保有する各種公共データをカタログサイトで公開するとともに、政策形成への市民参加の手法を検討する。また、データのニーズ調査を行い、企業等の求めるデータを整理する。	-	情報政策課

313 ものづくり人材の育成

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
31301	人材育成支援事業 (ものづくり大学の実施)	「ものづくり大学」において、最新の注目技術の動向や技術の学びなおしに関する研修等を実施するほか、児童・学生を対象にした啓発イベント情報等を広く情報発信することで、ものづくりに強い圏域づくりを推進する。	4,060	産業振興課
31302	人材育成支援事業 (びんご産業支援サイトの運営)	備後圏域の行政、産業支援機関、大学等が実施する、ものづくりに関する研修・講演会などの情報を一元化・体系化し、中小企業の人材育成を促進する。	400	産業振興課

314 企業誘致の推進

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
31401	企業立地促進	企業が市内への事業所の設置や設備投資することを促進し、産業構造の高度化を推進するとともに、雇用機会の拡大を図り、市勢の活性化に寄与することを目的として、福山市企業立地促進条例に基づき、奨励金を交付する。	105,020	企業誘致推進課

3 活気ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

項 2 誰もが働きやすい雇用環境の実現

誰もが個々の能力を尊重され、生きがいを持って働くことができるまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	女性の就業率	46.2% (2012年度)	50.0% (2022年度)
指標2	ふくやまワーク・ライフ・バランス認定事業者数	—	80事業者 (2017年度～ 2021年度)

■ 施策・事業

321 雇用・就業機会の確保

322 障がいのある人など多様な人材の就業促進

323 女性の活躍促進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
32101 若年者職業観醸成事業	高校等へ講師派遣して、職業観醸成に繋がるような講演を実施する。	50	産業振興課
32102 大学生による企業取材	市内の大学生が市内企業の社長や若手社員を取材し、取材した内容を「福山市就職支援サイト 就活ふくやま」に掲載する。	130	産業振興課
32103 高校生・大学生を対象とした企業見学会	高校生・大学生が市内企業を訪問し、職場見学や採用担当者との意見交換を行う。	205	産業振興課
32104 フリーター・ニートの保護者向けセミナー	フリーター・ニートなどの保護者(家族)を対象に、本人を求職に向かわせるための家族の接し方や心構えを伝えるセミナー及び個別相談会を実施する。	65	産業振興課
32105 県外に在学中の大学生と備後圏域企業の交流会	県外の会場で大学生と備後圏域企業が、グループディスカッション等を行い、備後圏域企業の認知度向上・魅力の発信を行う。	575	産業振興課
32106 ばらのまち福山学生登録	備後圏域の企業や魅力を伝え、備後圏域の企業への就職促進や地元定着を目的として、希望する学生や保護者に対し、企業や地域の情報を提供する。	85	産業振興課
32107 産業創生実践演習	上場企業のビジネスモデルや経営指標の理解を通じて企業分析力の向上を目指す。授業において、地域企業のビジネスモデルや課題を学習する中で、地域企業の取組・特性を理解し、各企業の認知度の向上を目指す。	2,000	市立大学学務課
32108 就職報告会の実施	地元企業に就職した卒業生を講師として招き、企業の取組や魅力についての発表を行い、地元企業の良さや特性についての理解を深める。	6	市立大学学務課
32109 学内合同企業説明会	福山市立大学において、地元企業(約50社)による企業説明会を行う。	—	市立大学学務課
32110 【再掲】看護職員確保対策事業	看護学生の市内定着の動機付けと将来の離職防止に向け、市内の看護学生を対象として、本市の子育て・就労支援策を紹介するセミナーを実施する。また、看護職員の養成を促進するため、看護職員等の養成施設に対し運営費の補助を行う。	24,406	保健部総務課

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
32111	【再掲】看護職員確保啓発事業	高校生に対し看護職の魅力伝えるための啓発冊子を作製し、備後圏域の全高等学校に配布を行う。	3,000	保健部総務課
32112	【再掲】グローバル人材育成事業	備後圏域内の4大学(尾道市立大学・福山大学・福山平成大学・福山市立大学)が事業主体となり、自治体や地元企業と連携し、国際社会で活躍できる人材の育成に取り組む。	5,000	市立大学総務課
32113	【再掲】グローバル人材育成事業 (地域課題解決プロジェクト)	高等学校1年生に対して、「総合的な学習の時間」及び「特別活動」において、地元企業の研究学習を行う。	878	福山中・高等学校
32301	LADY WORK CAFEの運営、輝く女性応援サイト「Bingo Woman」の構築	若年女性層をターゲットに地元企業で働く意識を醸成することを目的とした「LADY WORK CAFE」を設置する。また、働きたい、企業について知りたい、いろいろな分野で活躍したい女性を応援するサイト「Bingo Woman」を構築し、女性が活躍している現場やふくやまワーク・ライフ・バランス認定企業、「LADY WORK CAFE」等の情報を掲載する。	16,785	産業振興課
32302	サマーツアーの実施	県外の大学に在学中の大学生(主に関西圏在学)を対象に、福山市内の多種多様な業種や企業環境、福山で住み、働く魅力を知るツアーを実施する。	2,200	産業振興課
32303	福祉の職場見学バスツアーの実施	市外の大学に在学中の大学生を対象に、福山市内の福祉施設等の就労環境や働く魅力を知るツアーを実施する。	800	産業振興課
32304	Web系在宅ワーク支援事業	主に子育て世代等の未就業女性を対象とした、Web系在宅ワークの技能習得研修会を実施するとともに、研修後、在宅ワークによる業務受注へつながらせるよう支援を行う。	12,000	産業振興課
32305	連携中枢都市圏推進事業 (イーコマース(EC)講座開催)	市内事業者の販路拡大等に係るIT利活用促進に向け、必要な知識・技術等の取得を支援する。	3,000	企画政策課 産業振興課
32306	【再掲】看護職員確保対策事業 (再就職支援セミナー)	看護師資格を有する備後圏域在住の離職者等を対象に再就職支援セミナーを実施し、離職者の多くが抱える「家事や子育てとの両立」への不安を解消することで再就職の支援を行う。	603	保健部総務課
32307	啓発推進事業費(ふくやま女性テラス)	企業、大学、金融機関、NPO、行政関係者の女性で構成する「ふくやま女性テラス」を開催し、人口減少を抑制し、地域活性化につなげるための施策を検討するに当たり、構想の段階から意見聴取を行う。	125	企画政策課
32308	ふくやまワーク・ライフ・バランス認定及び福山市男女共同参画推進表彰	仕事と家庭の両立支援及び女性の採用、能力発揮、職域の拡大など男女共同参画に取り組む事業者を認定する。また、認定事業者の中で、特に優れた取組を行っている事業者を表彰し、取組内容を広く紹介することにより、事業者の取組意欲を高め、男女共同参画を推進する。	172	男女共同参画センター
32309	就業環境改善事業、講座開設、出前講座	女性の活躍推進を目的として、社内の就業環境改善に係る経費に対し助成金交付、講師派遣及び資格取得講座等を実施する。	5,906	産業振興課
32310	【再掲】放課後児童クラブ整備	保護者の就労支援や小学生の健全育成のため、「福山市放課後児童クラブ整備方針」に基づき、小学6年生までの利用学年の拡大を実施する。	82,660	ネウボラ推進課
32311	夢見るパパとママの会、男性育児講座	妊婦とその家族を対象に、産後の母親の子育てへの負担感や不安感を軽減させるため、妊娠出産について学び、出産に向けて心と体の準備をする為の講座を開催する。また、男性を対象に育児講座を開催し、男性の家事育児への参加を促進させる。	158	子育て応援センター 男女共同参画センター

3 活気ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

項 3 商業・サービス業の活性化

市民が買い物を楽しめるにぎわいと魅力ある空間が形成されたまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	小売業年間商品販売額	4,814億円 (2014年)	4,814億円 (現状維持) (2021年)
指標2	卸売業年間商品販売額	9,229億円 (2014年)	9,229億円 (現状維持) (2021年)

■ 施策・事業

331 特色ある商業・サービス業の活性化

332 成長産業の育成支援

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
33201	【再掲】福山ビジネスサポートセンター運営 備後圏域の中小企業者や起業をめざす者に対し、売上向上に特化した伴走型の支援を行い、企業の稼ぐ力の向上と創業を促進する。	65,698	産業振興課

3 活気ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

項 4 農林水産業の活性化

多様な資源を生かし、魅力ある農林水産業が育成されるまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	主要な産直市の販売金額	667,367千円	750,000千円

■ 施策・事業

341 農林水産物の販路拡大とブランド化の推進

342 生産力の強化と担い手の育成

343 里山・里地・里海の保全と活用

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
34101	首都圏におけるびんご産品販路開拓事業	農業者及び漁業者の所得向上や地域の活性化を目的として、備後圏域内における農林水産物等の新たな販路を開拓するため、マーケティング効果の高い首都圏において、びんご産品の消費者への宣伝と事業者(百貨店、ホテル、レストラン、スーパーなど)へのマッチングを実施する。	5,811	地産地消推進課
34102	水産物ブランド化推進事業	地魚の地産地消の推進と漁業者の所得向上をめざし、備後圏域の沿岸4市で水揚げされた水産物のブランド化を連携して推進する。	6,068	農林水産課
34201	びんご6次産業化アドバイザー派遣事業	6次産業化に取り組む事業者に対し、びんご6次産業化アドバイザーを派遣することで、諸課題の解決に向けた支援を行う。	582	地産地消推進課
34202	6次産業化推進・設備整備等事業補助	農林漁業者等が実施する6次産業化の推進や整備に関する事業に補助するとともに、小規模農林漁業者等に対し、新商品の開発等に必要な経費の一部を補助する。	66,215	地産地消推進課
34203	備後圏域6次産業化ネットワーク会議	圏域市町及び有識者で構成する備後圏域6次産業化ネットワーク会議を効率的に運営することにより、6次産業化に取り組む農林漁業者等を育成する。	101	地産地消推進課
34204	担い手発掘事業(農業の魅力創出・発信事業)	持続可能な農林水産業を実現するため、備後圏域の各地域の農業の魅力や就農支援情報を発信し、就農希望者の発掘を行う。	2,072	地産地消推進課 企画政策課

3 活気ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

項 5 社会経済活動を支える交流・物流ネットワーク機能の充実

幹線道路網や港湾など、産業インフラ整備されたまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	都市計画道路整備率	64.9%	67.0%
指標2	福山港定期コンテナ航路数	週13便 (2015年)	増便 (2021年)

■ 施策・事業

351 交通体系の整備促進

352 港湾機能の整備促進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
35101 スマートICの整備	福山東ICと福山西ICの中間に位置する福山SAにスマートICを設置し、山陽自動車道から中心市街地や主要観光施設などへのアクセス性を高めることにより、市民生活の利便性向上や社会経済活動の活性化などにつなげる。	680,000	幹線道路課
35102 幹線道路網の整備	本市都市圏の交通渋滞を解消・緩和し、市民生活の利便性・安全性向上、社会経済活動や都市間交流の活性化等を図るため、福山道路など幹線道路網の早期整備を推進する。	-	幹線道路課

3 活力がある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

項 6 災害に強いまちづくり

大規模災害への備えが強化された災害に強いまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	学区・地区防災(避難)計画の作成学区数	27学区/80学区	80学区/80学区
指標2	小・中学校の耐震化率	75.1%	100% (2020年度)

■ 施策・事業

361 地域防災力の強化

362 災害に強い施設の整備

363 消防・救急体制の充実

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
36101 人材育成・活用事業	福山防災大学で地域防災を牽引するリーダーを育成するとともに、防災リーダーを防災講座等の講師として派遣するなど、活動の充実を図る。また、防災リーダー連絡協議会を設立し、地域防災力の向上に向けて、自主防災組織との連携を図る。あわせて、連携中枢都市圏の取組として、備後圏域から受講生(30人)を受け入れ、圏域内の連携を図る。	1,932	危機管理防災課
36102 自主防災組織活性化事業	地域での防災活動を推進するため、学区・地区防災(避難)計画の作成支援や自主防災組織の活動支援(避難行動要支援者への取組)、防災活動支援のための防災資器材の貸与を行う。	1,050	危機管理防災課
36103 市民啓発事業	各種ハザードマップや啓発記事を掲載した総合的な防災ガイドブックを作成し、全戸に配布する。	14,000	危機管理防災課
36201 浸水対策 (浸水被害の検証・対策)	神辺町川南地区の浸水被害を検証し、その対策を検討する。あわせて、前年度浸水対策検討業務委託を実施した神辺町安那地区の対策工事を実施する。	12,000	神辺建設産業課
36202 浸水対策、土地改良区施設 維持管理 (排水施設の整備)	浸水被害の軽減を図るため、既存施設を最大限活用し、排水施設の整備・補修を実施する。	58,100	農林整備課 神辺建設産業課
36203 浸水対策 (排水機設置事業)	高潮や豪雨による道路冠水等の浸水被害が発生している鞆町鞆の石井浜地区へ排水機を設置する。	50,000	港湾河川課
36204 浸水対策 (浸水対策事業)	2016年(平成28年)6月の梅雨前線豪雨により浸水被害を受けた瀬戸川流域の浸水対策について詳細設計を実施する。	10,000	港湾河川課
36205 市街地の浸水対策	市街地において、大雨による浸水被害から市民の生命・財産を守り、安心・安全な生活環境を確保するため、雨水幹線や雨水ポンプ場の施設整備を行う。	342,490	下水道施設課
36206 小・中学校校舎耐震改修事業	児童生徒の安心・安全な学習環境及び災害時の避難所機能の確保のため、2020年度(平成32年度)の完了に向け、学校施設の耐震化を推進する。 ○2017年度(平成29年度) 改築 小学校 1校, 中学校 1校 改修 小学校 2校 (〔仮称〕鞆の浦学園分を除く。) ※国の補正予算に伴う前倒し (2016年度(平成28年度)3月補正) 改修 小学校 13校, 中学校 6校	708,013	施設課 学校再編推進室

3 活力がある産業があり, 安心・安全で快適に暮らせるまち

項 7 地域の安全の確保

交通事故や犯罪が少ない, 安心・安全を実感できるまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	刑法犯罪認知件数	3,342件 (2015年)	2,740件以下 (2021年)
指標2	交通事故発生件数	2,353件 (2015年)	1,700件以下 (2021年)

■ 施策・事業

371 防犯活動の推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
37101 市民生活安全推進事業	犯罪抑止力を高めるため, 防犯カメラの設置を促進するとともに, 研修会や各種防犯教室を開催するなど地域活動の支援をする。	11,907	生活安全推進課

372 交通安全対策の推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
37201 交通安全活動	交通安全に対する意識が身に付けられるよう, 街頭啓発・イベント・各種交通安全教室などの実施や地域団体の交通安全活動への支援をする。	6,077	生活安全推進課

373 消費者の自立支援

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
37301 消費者対策	消費生活出前講座の実施や消費者啓発リーフレットの市内全戸回覧を行う。	800	消費生活センター

3 活力がある産業があり, 安心・安全で快適に暮らせるまち

項 8 環境と調和したまちづくり

低炭素・循環型社会が構築されたまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	ごみ排出量	153,947トン	140,921トン

■ 施策・事業

381 地球・地域環境の保全

382 循環型社会の構築

383 環境学習・環境教育の推進

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
38201	資源再生利用推進 (資源回収推進団体補助)	ごみの資源化及び減量化を推進し, リサイクルに対する市民の意識を高めるため, 自治会や子ども会などの地域の団体が回収した古紙類, 金属類(アルミ, スチール缶に限る), 繊維類, ビン類に対し, 1キロ当たり8円を補助する。	82,400	廃棄物対策課
38202	回収拠点の拡大	ごみの資源化や減量化を推進し, リサイクルに対する市民の意識を高めるため, 民間事業者(店舗)等が実施する古紙の回収(拠点)の情報発信を行う。	-	廃棄物対策課

3 活力がある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

項 9 暮らしを支える地域交通の確保

市民にとって利用しやすい地域交通が確保されたまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	公共交通機関利用者数	19,313千人	19,313千人 (現状維持)

■ 施策・事業

391 公共交通サービスの充実

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
39101 地域公共交通再編実施計画策定 (持続可能な地域公共交通網の形成)	誰もが移動しやすく、人の交流が活発になる地域公共交通の実現をめざす「福山・笠岡地域公共交通網形成計画」を推進するため、路線バスの再編や乗り継ぎ拠点の整備、利用促進施策を実施する。	5,010	都市交通課

392 自転車の利用促進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
39201 交通安全施設整備 (自転車通行空間整備事業)	福山市自転車利用促進プランに基づいたハード事業で、福山駅を中心とした概ね5km圏域において計画されている自転車ネットワーク路線のうち、優先度の高い路線から自転車通行空間の整備を引き続き実施する。	60,000	幹線道路課
39202 自転車利用促進の推進事業	福山市自転車利用促進プランに規定したソフト施策を推進するため、サイクリングルートの検討を始め自転車の利用促進、利用者数拡大のための具体的な計画を策定する。	4,000	都市交通課

393 生活道路の整備

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
39301 道路維持修繕計画事業	2016年度(平成28年度)に策定した「福山市道路維持修繕計画」に基づき、道路施設の予防的な修繕や施設の更新を実施し、効果的かつ効率的な維持管理を行うことで、施設の延命化を図る。	486,000	道路整備課

3 活力ある産業があり、安心・安全で快適に暮らせるまち

項 10 安全・快適な上下水道施設の整備

安心・安全な水環境や快適な生活環境が確保されたまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	水道基幹管路の耐震化率	65.4%	74.2%
指標2	下水道管路の耐震化率	36.4%	38.4%

■ 施策・事業

3101 上下水道の整備

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
310101 上下水道施設の耐震化・長寿命化	地震等の災害時でもライフラインとしての機能を維持するため、アセットマネジメント手法を活用する中で、計画的・効率的な上下水道施設の更新や耐震化、長寿命化を実施する。	4,643,352	配水管整備課 配水管維持課 下水道施設課 水づくり課 施設整備課
310102 【再掲】市街地の浸水対策	市街地において、大雨による浸水被害から市民の生命・財産を守り、安心・安全な生活環境を確保するため、雨水幹線や雨水ポンプ場の施設整備を行う。	342,490	下水道施設課
310103 水洗化率の向上	生活環境の改善や公共用水域の水質保全に加え、早期接続による下水道使用料を確保するため、公共下水道へ未接続の世帯に対し、個別訪問などによる接続指導を強化する。	1,400	給排水課
310104 上下水道事業経営の健全化	将来にわたって健全で持続可能な経営基盤を確立するため、企業債残高の削減や内部留保資金の確保、施設の最適化など、経営の効率化や財務体質の強化を行う。	45,747	上下水道総務課 財務経営課 管財契約課 お客さまサービス課 配水管維持課 下水道施設課
310105 広報広聴活動の推進	市民に上下水道事業の重要性に対する理解を深めていただくとともに、その価値を更に高く認識していただくため、情報発信内容や情報発信手段、市民とのコミュニケーションの場を充実させる。	5,526	上下水道総務課 財務経営課 お客さまサービス課

4 世界や地域で活躍し、未来を創造する“ひと”を育むまち 施策体系

項	目標達成のための取組
次代の担い手を育む教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◇就学前教育・保育の質の向上 ◇「自ら考え学ぶ授業」の推進 ◇市民一丸となった取組の推進 ◇子どもの学びを支える教育環境の整備
世界・地域で活躍できる人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ◇グローバル教育の充実 ◇地域に根差した高等教育の推進
生涯学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> ◇生涯学習・社会教育活動の充実 ◇学習成果を地域で生かせる環境の整備
人権文化が根付いたまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◇人権の尊重 ◇DV対策の推進 ◇多文化共生・国際交流の推進 ◇ユニバーサルデザインの推進
地域コミュニティと市民活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> ◇住民自治の推進 ◇多様な主体による市民活動の充実 ◇地域を支える人材の育成

4 世界や地域で活躍し、未来を創造する“ひと”を育むまち

項

1 次代の担い手を育む教育の充実

「福山100NEN教育」により、自分で進むべき道を切り開けるたくましく生きる力を育むまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	全国学力・学習状況調査の平均正答率における全国平均以上の項目数	小学校 4/4 中学校 0/4 (2016年度)	小学校 4/4 中学校 4/4
指標2	ボランティア活動経験のある児童生徒の割合	小学校 : 66.3% 中学校 : 78.8% (2016年度)	小学校 : 80.0% 中学校 : 90.0%

■ 施策・事業

411 就学前教育・保育の質の向上

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
41101 幼保連携型認定こども園整備事業	就学前教育・保育の質的向上を図るため、就学前の子どもに一体的な教育・保育を行う幼保連携型認定こども園の整備を推進する。 ((仮称)附属こども園整備, (仮称)東部こども園整備)	627,904	教育総務課 施設課

412 「自ら考え学ぶ授業」の推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
41201 学びづくり推進事業 (小学校「学びづくりフロンティア校」事業)	低学年段階での読み、書き、計算等における児童のつまずきの状況・要因や発達段階に応じた指導の在り方を明らかにする。 ○研究協力校, 市立大学, 市教育委員会による共同研究 ○大学教授等を招いた理論研修	1,720	指導課
41202 学びづくり推進事業 (中学校「教科の専門性パワーアップ」事業)	教材研究・教材分析及び生徒のつまずきに応じた指導の在り方等の研究・実践を通して、教科の専門性を高め、授業力の向上を図る。 ○理論・実技研修の実施 ○各教科チームによる教材研究・研究授業等の実施	1,890	指導課
41203 小中一貫教育推進事業	全中学校区で、義務教育9年間を一体的にとらえて、「自ら考え学ぶ授業」づくりに取り組み、21世紀型“スキル&倫理観”を育み、学んだことが行動化できる子どもを育てる。 ○持続発展教育(ESD)の推進 ○教員の授業づくりの時間を確保するための小中一貫教育推進補助員, 小中一貫教育学校図書館補助員, 校務補助員の配置 ○「福山に対する愛着と誇り」を育てる「大好き!福山~ふるさと学習~」の活用 ○福山学校元気大賞, スクールサポートボランティア事業等, 市民と一丸となった教育活動の推進	134,984	指導課

413 市民一丸となった取組の推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
41301 夢・未来プロジェクト	市内に在学・在住の中学生を対象に、夢の実現に向かってチャレンジしたいことを募集し、夢を発表する機会を創出するとともに、専門家による指導など夢の実現に向けた支援を行う。	2,001	まちづくり総務課
41302 子ども議会, 高校生議会	市政の現状や課題を調べ、それぞれの視点でまちづくりのための新たな施策を提案することで、地域や社会に関心を深め、主体性と、福山への愛着と誇りを持てる子どもを育成する。	412	青少年課

414 子どもの学びを支える教育環境の整備

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
41401	学校再編	学校規模, 学校配置を適正化し, 学校教育環境の維持・向上を図る。 ○学校再編対象校事前交流事業 ○小学校校舎整備事業	7,375	学校再編推進室
41402	義務教育学校整備事業	(仮称) 鞆の浦学園の開校に向け, グローバル化に対応し, 様々な人々と協働して地域・国・世界の発展を担う人材を育てるため, 特色ある教育課程の編成や施設整備等を行う。 ○南棟改築, 中棟改修 ○英語教室設備 (ICT機器) 整備ほか	393,500	学校再編推進室
41403	中学校給食実施の加速化	2016年度 (平成28年度) からの2校での取組に加え, 9月から新たに6校で給食を実施し, 課題の検証を行い, 完全実施に向けた全体計画を策定する。 【新たに実施する中学校】 …東, 鷹取, 大成館, 松永, 精華, 一ツ橋 ○親校 (小学校) 等の給食施設及び子校 (中学校) の配膳室等整備 ○給食搬送にかかる車両及び備品等購入	236,844	学校保健課
41404	【再掲】小・中学校校舎耐震改修事業	児童生徒の安心・安全な学習環境及び災害時の避難所機能の確保のため, 2020年度 (平成32年度) の完了に向け, 学校施設の耐震化を推進する。 ○2017年度 (平成29年度) 改築 小学校 1校, 中学校 1校 改修 小学校 2校 ((仮称) 鞆の浦学園分を除く。) ※国の補正予算に伴う前倒し (2016年度 (平成28年度) 3月補正) 改修 小学校 13校, 中学校 6校	708,013	施設課 学校再編推進室

4 世界や地域で活躍し、未来を創造する“ひと”を育むまち

項 2 世界・地域で活躍できる人材の育成

社会や地域経済の発展に貢献できる人材を輩出するまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	市内大学卒業生の地元定着率	34.0%	40.0%

■ 施策・事業

421 グローバル教育の充実

422 地域に根差した高等教育の推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
42101 グローバル人材育成事業	備後圏域内の4大学(尾道市立大学・福山大学・福山平成大学・福山市立大学)が事業主体となり、自治体や地元企業と連携し、国際社会で活躍できる人材の育成に取り組む。	5,000	市立大学総務課
42102 グローカル人材育成事業 (地域課題解決プロジェクト)	高等学校1年生に対して、「総合的な学習の時間」及び「特別活動」において、地元企業の研究学習を行う。	878	福山中・高等学校

4 世界や地域で活躍し、未来を創造する“ひと”を育むまち

項 3 生涯学習の推進

市民一人一人が自由に学び、成果を生かすことができるまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	公民館利用者数	1,119千人	1,145千人
指標2	図書館来館者数	1,769千人	1,800千人

■ 施策・事業

431 生涯学習・社会教育活動の充実

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
43101 講座開設事業, 地域学習活動事業, 人権学習等開催事業	人権意識の向上や地域課題, 住民ニーズをテーマとした各種講座を通して, 地域活動や家庭教育支援などに携わる人材育成を行うとともに, 生涯学習フェスティバルなどの学習成果を発表する場の充実に向けて取り組む。	9,860	人権・生涯学習課

432 学習成果を地域で生かせる環境の整備

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
43201 学習情報紙発行事業	講座や地域活動, 行事の紹介など, 学習情報紙を定期的に発行することにより, 生涯学習活動の推進や人権啓発につなげる。	-	人権・生涯学習課

4 世界や地域で活躍し、未来を創造する“ひと”を育むまち

項 4 人権文化が根付いたまちづくり

市民一人一人が地域、職場、家庭などで大切にされ、人権が尊重されたまち

■ 数値目標

指標		基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	地域では全ての人大切にされるまちづくりが進んでいると 思っている市民の割合	38.1% (2010年度)	50.0%

■ 施策・事業

441 人権の尊重

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
44101 人権相談事業	相談窓口の機能を一層充実させる中で、各分野における対応マニュアルを整備するとともに、国、県、関係機関とのネットワークを構築し、実効ある取組を進める。	-	人権・生涯学習課

442 DV対策の推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
44201 女性保護対策 (イコールふくやま相談事業)	配偶者等からの暴力や離婚、生き方など様々な悩みについて相談者が解決の方向を見出せるよう、相談員が電話や面談による相談を行う。	1,097	男女共同参画センター

443 多文化共生・国際交流の推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
44301 多文化共生のまちづくり促進事業 (ふくやま国際交流協会との連携事業)	講座やワークショップを通して、様々な視点から「多文化共生」について学ぶ福山多文化共生大学を開催し、多様な文化や言葉、生活習慣などを認め合う多文化共生が根付いたまちづくりを推進する。	1,000	市民相談課

444 ユニバーサルデザインの推進

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
44401 ユニバーサルデザイン学習会・研修会の開催	ユニバーサルデザインの考え方を取り入れた職場環境や接遇の改善等を継続的に推進するとともに、講演会や各種イベントなど、様々な機会をとらえて、ユニバーサルデザインの考え方を啓発し、市民意識の高揚を図る。	-	人権・生涯学習課

4 世界や地域で活躍し、未来を創造する“ひと”を育むまち

項 5 地域コミュニティと市民活動の充実

市民活動の充実により自律した地域コミュニティが形成されたまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	まちづくりに関心がある市民の割合	70.8%	80.0%以上
指標2	まちづくりサポートセンター登録団体(企業)数	139団体	200団体以上

■ 施策・事業

451 住民自治の推進

452 多様な主体による市民活動の充実

453 地域を支える人材の育成

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
45201 まちづくりサポートセンター運営 (福山市まちづくり人財バンク)	まちづくりに関する活動や事業に役立つ専門的な技能、知識等を有する人の情報を収集・蓄積し、社会貢献活動の機会を提供する。支援をする側の人財登録と、支援を求める側の市民活動団体(地域やNPO・ボランティア団体など)によるニーズ登録をマッチングし、地域課題の解決に取り組む。	2,214	協働のまちづくり課
45202 100人委員会事業	幅広い世代の市民が集い、福山の未来づくりを共に考え協働する場として開催する。委員の夢やアイデアをもとに部会で議論を深め、「ふくやま未来づくり応援団」や「市民応援団」など、委員以外の意見も踏まえながら、30年後の未来図を描く。	15,023	まちづくり総務課
45203 広聴事業(車座トーク)	市長が地域へ出向いて市民と直接対話し、地域の課題や日ごろから市政について感じていることなど市民の生の声を聞くことにより、市として市民サービスの向上など、今後の市政運営に生かす。	-	市民相談課

5 歴史・文化が薫り、スポーツに親しめるまち 施策体系

項	目標達成のための取組
歴史と文化が大切にされるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ◇文化活動の振興 ◇文化財等の保存と活用 ◇鞆のまちづくり
スポーツの振興	<ul style="list-style-type: none"> ◇生涯スポーツの推進 ◇スポーツによる地域活性化 ◇競技スポーツの強化 ◇スポーツ施設の整備

5 歴史・文化が薫り、スポーツに親しめるまち

項 1 歴史と文化が大切にされるまちづくり

歴史・文化が継承され、郷土愛を育み、地域の活性化に生かされているまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	ふくやま美術館などの文化ゾーン文化施設の利用者数	33万人	35万人
指標2	福山城などの郷土歴史施設の利用者数	14.9万人	16.4万人

■ 施策・事業

511 文化活動の振興

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
51101	島田荘司選ばらのまち福山ミステリー文学新人賞 国内外から長編ミステリーを募集し、受賞作は即出版されるという、自治体初の試みを出版社と協働で行うことにより、組織を超えたネットワークの構築と、受賞作出版による福山市の全国に向けたPRを行う。	4,000	文化振興課

512 文化財等の保存と活用

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
51201	福山城築城400年記念事業 基本方針策定後、(仮称)福山城築城400年記念事業実行委員会の設立及び運営を行い、福山城築城400年に向けた情報発信及び関連事業を実施する。 ○天守閣(福山城博物館)、鏡櫓、月見櫓、湯殿の耐震診断 ○福山城全体のライトアップ基本計画の策定	28,387	文化振興課
51202	福山城の保存・整備・活用(保存活用計画策定・石垣カルテ作成) 史跡福山城跡を将来にわたって適切に保存し、整備・活用するため保存活用計画を策定するとともに、防災を主目的とした二之丸南側石垣のカルテを作成する。	26,080	文化財課
51203	福山城周辺道路整備事業 福山城周辺道路の利用実態調査を実施する。	3,000	土木管理課 道路整備課 幹線道路課
51204	史跡内の樹木整備 福山城天守閣の眺望確保、遺構の保全を図るための樹木整備計画を策定し、これに基づき樹木の剪定、伐採等の管理を継続的に実施する。	-	公園緑地課
51205	廉塾保存整備(保存整備計画策定) 開塾220年以上経過し老朽化した特別史跡「廉塾ならびに菅茶山旧宅」を適切に保存・整備・活用するため、保存整備計画を策定する。	8,950	文化財課
51206	神辺本陣保存整備(建物調査) 県史跡である神辺本陣の国史跡への指定を目指し、建物調査を行う。	2,000	文化財課
51207	日本遺産認定事業(歴史文化基本構想策定) 「日本遺産」の認定に向け、地域の風土に根差し、世代を超えて受け継がれる文化財等のストーリーを確立するとともに、本市の文化財行政のマスタープランとなる「歴史文化基本構想」を策定する。	8,026	文化財課

513 鞆のまちづくり

(千円)

事業名		事業の概要・目的	事業費	担当課
51301	(仮称)鞆地区まちづくりビジョン策定	昨年度取りまとめたまちづくりビジョン基本方針(案)をもとにワークショップを実施し、まちづくりビジョンを策定する。	2,500	都市計画課
51302	【再掲】いろは丸事件150年を活用した受入環境充実事業	「いろは丸」や「坂本龍馬」をテーマに鞆の浦の歴史的価値を伝える観光キャンペーンを展開し、本市を訪れる観光客を増やすとともに満足度向上を図る。	1,770	観光課
51303	【再掲】観光宣伝(観光案内看板整備業務(鞆地区))	鞆の魅力を発信し、観光客によるにぎわいを創出するため、老朽化した観光案内看板の更新を行う。	1,000	観光課
51304	【再掲】浸水対策(排水機設置事業)	高潮や豪雨による道路冠水等の浸水被害が発生している鞆町の石井浜地区へ排水機を設置する。	50,000	港湾河川課
51305	町並み保存の推進(保存計画策定、啓発)	鞆町伝統的建造物群保存地区について、国の重要伝統的建造物群保存地区の選定に向け、保存計画を策定するとともに、講演会の開催やパンフレットの活用を通じて、町並み保存の啓発に取り組む。	3,564	文化財課
51306	町並み保存事業(修理・修景事業)	鞆町伝統的建造物群保存地区において、伝統的建造物である町家や土蔵などの修理事業や伝統的建造物以外の建物を歴史的町並み景観に調和させる修景事業を実施する。	158,340	文化財課

5 歴史・文化が薫り、スポーツに親しめるまち

項

2 スポーツの振興

観るスポーツ、するスポーツなど、市民がスポーツに身近に親しむことができるまち

■ 数値目標

指標	指標	基準値	目標値
		2015年度	2021年度
指標1	週1回以上スポーツや運動をしている人の割合	42.1% (2016年度)	50.0%以上

■ 施策・事業

521 生涯スポーツの推進

522 スポーツによる地域活性化

523 競技スポーツの強化

524 スポーツ施設の整備

(千円)

事業名	事業の概要・目的	事業費	担当課
52201	オリンピック・パラリンピックの推進 ホストタウン相手国の事前合宿誘致事業として、メキシコ選手団の事前合宿を誘致するため、メキシコオリンピック委員会の視察を受け入れる。あわせて、ホストタウン申請を行い、交流事業を計画する。	977	スポーツ振興課
52401	総合体育館建設工事 2019年度(平成31年度)の供用開始に向けて、総合体育館の工事に着手する。あわせて、総合体育館と芦田川の相互活用を視野に、連絡ブリッジの設計業務を行う。 (業務委託) 歩道橋詳細設計業務委託	2,975,300	スポーツ振興課
52402	総合体育館全体基盤工事 総合体育館の供用開始(2019年度(平成31年度))に併せて、周辺道路等の基盤整備工事を実施する。 (工事) 道路改良工事等	361,800	道路整備課 企画政策課
52403	公園整備工事 総合体育館の供用開始(2019年度(平成31年度))と同時期の整備完了に向けて、基盤整備工事を実施する。 (工事) 盛土、雨水排水、道路工事	122,000	公園緑地課

第五次福山市総合計画
第1期基本計画実施計画
2017年度
(平成29年度)

発行日 2017年(平成29年)7月

編集 企画財政局企画政策部企画政策課